

6月15日(水)・・・新会員卓話
「山本 兼裕君・田辺揮一郎君」
6月22日(水)・・・会長・幹事退任の挨拶
6月29日(水)・・・夜間例会「年度末懇親会」松風軒さんにて

佐土原ロータリー月間テーマ

【次年度へ向けて、協力月間】

5月度より 旧石崎浜荘 石崎の杜「歓鯨館」を例会場に
利用させていただきます。

第1165回の記録 平成23年6月1日

会長の時間

< 藤堂 孝一 会長 >

皆さん今日、第1165回の例会です。最初にビジターの紹介をいたします。西都RCの岩切ガバナー補佐です、残すところ一月となりましたが、一年間本当にお疲れさまでした。いろいろアドバイスを頂きありがとうございます、後ほど御挨拶をお願いします。

この例会場に移り4回目の例会を迎えましたが、まだいろいろと気を使うところがあり不便なところもありますが皆さんの知恵を出し合い解決していければと考えております。料理の件、物置の件などなど対応しなければならぬ事がたくさんありますが少しずつクリアしていければと思います。

一年間を振り返れば増強は5月末で水浦会員が退会されました、本人は休会のつもりですと言っていました、復帰される事を祈っています。

会計の決算を早めに行い次年度に引き継ぎしたいと思いますので会計の郡司さんにはお手数をかけますが今月のうちに実施したいと思いますのでよろしくお願いします。

各委員会の棚卸も同時に行いたいと考えますので委員長さんは委員会をまとめていただきたいと思います。公式訪問報告書の計画をチェックしてください。

今年度の入会は5人でしたが、3名の退会と1名亡くなられたので純増は1名です6月中にもう一人増強を図りたいものです。それと新会員のオリエンテーションを実施していく必要がある事を痛感しました。高鍋のHPを見ますとクラブ全体でオリエンテーションを実施しています。

ロータリーとは何ぞやと自問して下さい、なかなか難しい事が多くて最初の数年間は着いて行くだけという人が多いのではと考えます。ロータリークラブが奉仕活動団体として広く認められていると自負している方は多いと思いますが、いろいろある団体の中で一つだけ違うものがある、それは職業奉仕という概念です。いま全国のいろいろなパストガバナーが事あるごとに警告を発しています。ロータリーがNPO団体のような活動をしているとか、ボランティア活動を推奨しているとか、いろいろと騒がしい時代を迎えているようです。

職業奉仕をもう一度見つめなおして行くべきとの話が今非常にIT等を通じて聞こえてきます。佐土原クラブも初期のころ山脇初代会長の時、時間の配分で山脇会員の卓話が多かったそうですが、その時専門がウイルスでしたのでウイルスの話ばかりしていたようだと言われました、途中からガバナー補佐をされ、地区のクラブ奉仕委員長をされてからRCを勉強され、いろんな資料をファイリングしていたのを何冊かの本に製本されたのを見たとき本物のロータリアンとして活動され会員を指導していかれるとしたときに大病をされてしまった事が非常に残念な気がします。岩切会員にオリエンテーションをしてもらいますが、新会員の皆さんを始めクラブ全員で盛り上げてもらいたいと考えます。

幹事報告

< 幹事 村上 實君 >



※例会変更届け～無し

※ガバナー事務所～ガバナー月信最終号の原稿作成のお願い

※6月度ロータリーレート＝1ドル82円

※西都RC・高鍋RC～6月度の例会案内

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「我々の生業」
3. 四つのテスト
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 出席報告
7. 委員会報告
8. 次年度計画
「各委員長」
9. 次週例会の案内「SAA」
10. 点 鐘

会長：藤堂 孝一
副会長：荒武 義博
幹事：村上 實雄
幹事委員：林 厚雄
会計：郡司 武俊
事務局：吉野由里子
宮崎市佐土原町下田島
11703-18
TEL：0985-62-7833
FAX：0985-62-7877
例会日：毎週水曜日
例会場：石崎の杜「歓鯨館」
TEL：0985-62-7757



出席報告

出席委員長 宮原 建樹 君

♪ 6月のセレモニー ♪



会員 25 名 (免除 1 名)
 欠席者数 6 名
 出席者数 19 名
 出席率 79.1 %
 メークアップ 0 名
 修正出席率 87.5 %

※本日は残念ながら、無断欠席
 が2名居られます。必ずご一報
 お願い致します。



ハッピーBOX披露

※岩切 正司君～岩切ガバナー補佐をお迎えして 「財団へ」

岩切 昇ガバナー補佐 退任の挨拶



宮崎県中部分区ガバナー補佐
 岩切 昇

皆さん今日は、いつもお世話になっています。
 7月のクラブ協議会から始まった、ガバナー補佐としての例会訪問は、
 今回が最後になります。藤堂会長、村上幹事、並びに会員の皆様には、
 この一年間色々とお世話になり、お陰で充実した日々を過ごす事ができ
 ました。心から感謝いたします。また、私の都合で急な訪問が例会プロ
 グラムに迷惑かけたことと心配しています。
 クラブ協議会、伊藤ガバナー公式訪問、GSE受け入れ特別委員会、地区
 大会、ライラ、I.M.クラブを活性化し、地域と時代の要請に応えよう”
 2010～2011年度お疲れ様でした。事務局、吉野さんありがとう。佐土
 原クラブの更なるご発展をお祈り致します。

○6月の誕生月～吉田 康一郎君
 佐藤 高元君

○6月のご夫人誕生月～
 田邊 久美子さん

○6月の記念月～柳田 光寛君
 荒武 義博君・郡司 武俊君
 松田 真幸君

次年度方針 会長エレクト 荒武 義博

2011～2012年度 クラブ運営基本方針

会長 荒武 義博

2011～2012年度、カルヤン・パネルジーR I 会長エレクトは次年度
 のテーマを「こころの中を見つめよう、博愛をひろげるために」のテ
 マを実践していただきたいとされています。

まず自分の心に平和を見出してこそ、家の中に平和をもたらし、家
 族に平和をもたらし、そして地域社会に平和をもたらしすることができる
 のです。

次年度には、ロータリーの奉仕において3つの強調事項に力を注い
 でいきたいと思います。第一に、強い家族を築くこと、第二に私たち
 が一番得意とすることを継続していくこと、第三に変える必要がある
 ことは変えるということです。

- ①「家族」すべての出発点は、家族にあります。
- ②「継続」まずは私たちが得意とするは何かを知り、それを継続する。
- ③「変化」世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならない。

次年度の当クラブ運営基本方針は、「クラブ会員の絆をより深めよう」
 他クラブとの絆も深め、地域社会との交流を深めることで社会貢献に努める。

【具体的実施事項】

1. 例会を家族的な雰囲気にならざるを得ない、楽しみの一つにしたい。
 まず、例会に出席することが苦にならず、楽しみの一つにしたい。
 そのためには、個々の会員が自ら自発的に自分の心を入替えることが大事だと思います。
- 1) 夜間例会の定期開催(家族同伴例会又は、友達同伴例会等)
- 2) 例会長期欠席会員の撲滅(気遣いと対応を早めに会長と増強委員長が中心に努める)

～以下省略させていただきます。～



例会の様子



四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

出席状況 第1161回

平成23年4月20日(水)

会 員 数 26 名
 (免除会員 2 名)
 出 席 者 数 21 名
 欠 席 者 数 5 名
 出 席 率 87.5 %
 メークアップ 0 名
 修正出席率 87.5 %

MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか
 マナーモードにして下さい・・・